

災害救援ひのきしん隊静岡教区隊、 新体制のもと、総合訓練を実施

静岡教区報

第 671 号

発行所

天理教静岡教務支庁
〒425-0013
焼津市岡当日1番地

TEL (054) 626-1333
FAX (054) 628-4615
Email : skyou@live.jp



6月29日(土)・30日(日)、災害救援ひのきしん隊静岡教区隊は、小笠山総合運動公園エコパにて、小塚嗣夫新隊長以下新体制になって初めての総合訓練を行った。

昨年は能登での震災、水害と出動が重なった為、教区訓練は中止となり、今年は2年ぶりの訓練開催となった。両日とも天候にも恵まれ、暑い中ではあったが、体調を崩す隊員も無く、大変充実した訓練となった。

作業内容は、西部・中部ブロックが蛇籠(河川の護岸や斜面の補強などに使用されるもので、鉄線などを編み込んだものに石材を詰め込んだもの)作成・設置、東部ブロックが、伐木と皮むき、砂防ダム資材作成。併せて、無線連絡訓練、規律訓練、炊き出し等、

来年行われる東海ブロック訓練の為に準備も兼ねて行われた。初日、10時に現場である小笠山総合運動公園エコパに集合した隊員は、結隊式を行い、作業説明を受けた後、それぞれの現場へと向かい、作業に充った。今回の訓練では重機も投入され、より効率よく作業を行うことができた。伐採や蛇籠作成は、経験者も多く、各支部隊長を中心に現場ではスムーズに作業が行われた。また、無線を使ったことにより、



今まで以上に連携を取り合って作業をすることができた。作業終了後、山名大教会と城山大教会に分かれて向かい、お風呂をいただいた一同は、今回の宿舎である掛川分教会に集まり、炊き出しで用意された夕食をいただき、ゆっくりと休ませていただくことができた。

2日目も日差しの照りつける猛暑の中、それぞれ声を掛け合い、ひのきしんに励み、事故無く勤め終えることができた。

昨今の気象変動の中、地震や水害など、自然災害が多発し、今後も出動の機会が増えていくと思われます。お見せいただく『てびき』を真正面から受け止め、

2日間の作業で、蛇籠を18基作成、設置し、伐木は8本。砂防ダム用資材を25本作成した。参加隊員は63名。



来年の6月に行われる東海ブロック訓練も、一手一つに力を合わせて、多くの隊員の皆さん

これまで以上に『互いに立って合いたすけ合う』通り方を教区訓練を通して学ばせていただき、訓練の為に訓練ではなく、実働を見据えた訓練になるよう、お互いが意識してひのきしんに励み、たすけあいの精神をより養っていきたいと思います。

また、災害に備えた実りあるひのきしんをさせていただきたいと思っていますので、今後とも災害隊活動の上にご尽力賜りますよう、何卒宜しくお願いいたします。

静岡教区隊

隊長 小塚嗣夫



教区おうた合唱団、第61回歌う一手一つに出演

6月8日、第61回歌う一手一つ（主催・天理教音楽研究会）が天理市民会館で行われた。昨年はようぼく一斉活動日の開催と重なったため中止となり、2年ぶりの開催となった同行事。おやさと管内学校や団体、教区団体など19団体の参加のもと開催。静岡教区からも「静岡教区おうた合唱団（梅田聡団長）」「浜松おうた合唱団（ヴァンティ（鈴木顕太郎団長）」が出演した。当日、ヴァンティは、前半の2番目に出演し、「COSMOS」（ミマス作詞・曲、富沢裕編曲）と「名づけられた葉」（新川和江作詞、飯沼信義作・編曲）の2曲を演奏した。教区合唱団は、鈴木



道輝教区長も会場に駆け付け激励される中、後半最初の演目として、おうた8番「せかい一れつみなわがこ」（林雄一郎作曲）、混声合唱組曲「水のいのち」より、1. 雨（高野喜久雄作詞、高田三郎作曲）、混声合唱のためのカンタータ「土の歌」より大地讃頌（大木敦夫作詞、佐藤眞作曲）の3曲を丁寧に歌い上げた。両合唱団共にアヴァンティ指導者の鎌田恵美子さん（指揮）と、小野裕子さん（ピアノ）

指導のもと日頃の練習の成果を遺憾なく披露した。

今回も前日より愛静舘所にて宿泊して練習を行い、7日晚には日頃、東・中・西と分かれて練習している仲間との懇親会が催され、親睦を深めた。

合唱団では、現在、新人団員を募集している。来年はさらに賑やかなものにしたい。

新任・教会長を拝命して

西遠支部

高安大教会部属

島鮮分教会六代会長

松岡道弘



この度3月26日に、島鮮分教会第六代会長として理のお許しを頂きました。

島鮮分教会は大正12年に朝鮮半島で設立され、戦後浜松に移転。前会長の出直し後、無担任の状態が8年続いておりました。私は兄弟教会である清崎分教会長を4年前に辞職し、教祖140年祭に向かう輪達御発布翌日に心筋梗塞で救急搬送されました。親神様・教祖様の

中駿東支部

本芝大教会部属

本磐分教会六代会長

泉一勇



この度4月26日、本磐分教会六代会長の理のお許しを戴きました。

初代会長には子供がなく、二代会長の早すぎる出直しにより三代会長として再度お務めいただきました。

そのため、『次に繋げることに真心を尽くされ、「この道は誰でも親になれる。血が繋がっていないなくても理にのっとって繋いでいただける」と、教会に繋がる信者さんに、信仰を伝える喜びや、丹精する努力を仕込まれました。

幼い頃から後継者として育て頂いた私は、結婚後、暫く子を授かることが出来ませんでした。ある日、夫婦

共々に感じ入ることがあり、改めて心一つにし、理作りと心定めをしたところ、教祖140年祭三年千日が始まる頃に妻の妊娠が分かりました。一手一つから成ってくる不思議珍しい御守護に只々感謝しました。

初代会長は不思議珍しい御守護を頂く中に神一条の信念を掴み、名称末代の理を築く原動力とされました。

改めて元のいんねんに立ち返り、本磐としての更なる一步を踏み出す句とさせていたいただきたいです。

これからも親神様と向き合い、楽しむ心を忘れずに喜んで次代に繋げられるよう通っていききたいと思います。

教区学生会、新入生歓迎会を開催

6月14日、静岡教区学生会ではおちば近郊の学生を対象に「新入生歓迎会」を開催。午前、山名詰所に集まりレクリエーション

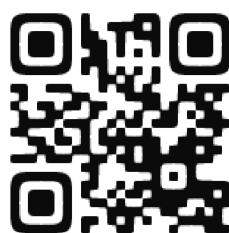
で打ち解け、昼食はみんなでバーベキュー。その後、ボーリング大会で盛り上がった。参加者 学生22名

静岡教区学生会

立教 188 年
道の学生ひのきしん DAY

2025/9/15 (MON)

申込・詳細は QR コードまで➡



第1回 静岡教区 福祉大会

～社会貢献 道の仲間のつどい～

教祖 140 年祭仕上げの年

集おう 更なる成人を目指して道の仲間とともに

立教 188 年 (2025 年)

開催日 **8月31日(日)**

午前 10 時開始 午後 3 時解散予定

会 場 天理教静岡教務支庁

焼津市岡当目字村北 1 番地

電話 054-626-1333

対 象 保護司・民生児童委員・教誨師

こども食堂・里親・福祉に関心のある方

内 容 式典、代表者発表、分科会など

参加費 1,000 円 (昼食代を含む)

申込み 教務支庁にご連絡いただくか、QR コードのリンク先
からお申し込みお申し込み下さい。

F A Xでのお申込みは、054-628-4615 まで



※申し込みの際、お名前、所属、連絡先、参加分科会をお知らせください。

参加申し込みフォームはこちら→

